第６１回生存圏シンポジウム

木と文化の科学Ⅵシンポジウム

# 歴史的建造物の古材を観る

日時　2006年12月20日午後１時より５時

場所　京都大学百周年時計台記念館 国際交流ホール Ⅰ

## プログラム

13:00　開催挨拶　生存圏研究所所長 川井秀一

13:05　セッション１　講演会

1. 浜島正士　別府大学教授・財団法人文化財建造物保存技術協会理事長
   “文化財建造物修理事業から見た古材”（仮）
2. 今村峯雄　歴史民俗博物館教授
   “Ｃ１４ウイグルマッチ法による年代特定”
3. 光谷拓実　奈良文化財研究所 年代学研究室・室長
   “年輪年代による年代特定”
4. 横山 操　京都大学生存圏研究所ミッション専攻研究員
   “古材と促進劣化処理材の物性”
5. 栗本康司　秋田県立大学木材高度加工研究所助教授
   “促進劣化処理材の化学特性”

15:00　セッション２ パネルディスカッション

伊東隆夫・京都大学名誉教授
今村峯雄・歴史民俗博物館教授
窪寺　茂・奈良文化財研究所 建造物研究室・室長
杉山淳司・京都大学生存圏研究所教授
栗本康司・秋田県立大学木材高度加工研究所助教授
浜島正士・別府大学教授・財団法人文化財建造物保存技術協会理事長
光谷拓実・奈良文化財研究所 年代学研究室・室長
コーディネーター：川井秀一・生存圏研究所所長

17:00　閉会挨拶　生存圏研究所教授　杉山淳司

シンポジウム終了後、情報交換会も予定しています。（会費 3000 円程度）

入　場　無　料

●問い合わせ先●
京都大学生存圏研究所　横山操
myokoyama@rish.kyoto-u.ac.jp
0774-38-3637（内線 4784）